



ID: 1488

科目名	経済学概論 【26年度生用】			コード			
英語表記	Introduction of Economics						
担当教員名	梅 大海			年度	平成26年度		
基準年次	1年次	開講期	前期		単位数		
授業形態	講義	授業形式			履修形態		
選択							
授業概要							
<p>経済学は希少な資源(土地、資本、労働力など)を用いてモノやサービスを生産し、人間の福利を高め、経済社会の発展に結びつけるかを探求する学問です。私たちの抱える経済問題は、基本的には市場を通じて解決されますが、市場はすべてのことを解決できるほど万能ではありません。今日、経済の国際化、情報化、環境に関連する課題が浮かび上がってきています。講義では、経済学の基本的な考え方や、基礎的なミクロ・マクロの経済理論について学びます。</p>							
到達目標							
<p>経済学の基本的な考え方や基礎的な経済理論を学んで、経済の先行きを見通し、急速に変化して行く経済環境の中で、経済学的に考えて積極的に行動できる能力を身につけることを目指す。</p>							
授業計画							
第1回	オリエンテーション						
第2回	経済学の十大原理						
第3回	経済学者らしく考える						
第4回	グラフなどの使用法						
第5回	比較優位						
第6回	比較優位の応用事例						
第7回	ミクロ経済学①市場と競争						
第8回	ミクロ経済学②需要と供給						
第9回	ミクロ経済学③消費者余剰と生産者余剰						
第10回	ミクロ経済学④市場の効率性と外部性						
第11回	マクロ経済学①国民所得の測定						
第12回	マクロ経済学②生計費の測定						
第13回	マクロ経済学③生産と成長						
第14回	マクロ経済学④貯蓄、投資と金融システム						
第15回	マクロ経済学⑤総需要と総供給						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
テストまたはレポートと授業態度			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				30	30	40	
授業外学習			テキスト、教材				
新聞・インターネットの経済記事を読むこと			特に定めない(レジュメ及び参考資料を必要に応じて配布する)				
参考書			受講生へのメッセージ				
「マンキュー入門経済学」、東洋経済新報社「スティグリッツ入門経済学」、東洋経済新報社「入門経済学」伊藤元重、日本評論社							
キーワード							
比較優位、需要と供給、ミクロ経済、マクロ経済							